

# ふかまのまご

発行元 深町町内会連合会  
連絡所 六三三八二

## 尚寿会報告

尚寿会会長 幸谷 満夫

四月十七日(木)、甲山町のア  
クアハウス今高野において、定  
期総会と懇親会を行いました。  
参加者は二十一人でした。  
一、定期総会  
活動報告と決算報告、活動計  
画と予算案が審議され、活動計  
おり承認されました。

高齢のため退会される人もあ  
り、会員の増加に努めることにな  
りました。

二、親睦会  
総会後、葉湯等の入湯と食事  
懇談によって四時間余を楽しみ  
ました。  
帰途には、甲山町ふれあいの  
里に立ち寄り、見頃のしだれ桜  
三五〇本、吉野桜五〇〇本を賞  
でることができました。  
▲▲本を賞



## 女性会だより

深町女性会  
十五年度活動スタート  
会長 沖西 サカエ

- ◆深町女性会総会・四月五日  
会員四十名(新加入五名)
- ◆JA女性部役員総会  
(JA本店)・四月十七日
- ◆三原市女性会連合会役員総会  
(福祉会館)・四月三十日

## 平成14年度深町尚寿会収支決算報告書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	106,500	運営費小計	57,856
補助金	46,560	1) 会議費	8,003
助成金	50,000	2) 旅費	3,500
雑収入	7,056	3) 事務費	7,750
旅行負担金	50,000	4) 慶弔費	18,523
繰越金	240,658	5) 分担金	10,000
		6) 雑費	10,080
		活動費小計	187,999
		1) (生き甲斐の 為)の活動費	125,537
		2) (健康)活動費	62,462
		繰越金	254,919
合計	500,774	合計	500,774

## 平成14年度子ども会収支決算報告書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
繰越金	52,772	保険料	35,900
リト・キウ饋	5,000	海水浴	168,800
連合会補助金	100,000	創作大会	16,380
PTA助成金	40,000	6年生を送る会	42,424
ごみ処理券収入	68,540	リト・キウ饋	75,900
廃品回収	7,460	諸費	2,054
保護者負担金	82,000	その他	4,000
預金利子	1	慶弔費	10,000
		繰越金	315
合計	355,773	合計	355,773

## 深小だより

深小学校長 敏本幸子

## 今年もスージー先生と HOW ARE YOU?

深小学校では英語学習を今年  
も行なっています。  
去年に続いて、スージー先生  
が来て下さいます。スージー先  
生はニュージランド出身で二  
人の子どものお母さんでも  
あります。日本での英語指導を  
長くされているので、日本語も  
流暢です。  
子どもたちは物おじすること  
なく、英語を話しています。発  
音もなかなかのものです。やは  
り小さいときからの学習は身に  
つきやすいようです。  
昨年毎週来てもらっていたま  
ましたが、今年一月・二月とな  
りましたので、今年一月・二月  
四年生は二年生と一緒に勉強を  
します。  
五人の一年生も楽しく学習を  
しています。

## ※学級担任

- 二年 掛上 志穂美
- 三年 川村 真由美
- 四年 大西 哲郎
- 五年 本川 宏幸
- 六年 久保 伸子



## 私の地球サミット(3)

中組 安藤 志保



### 《世界の現状》

今世界では、豊かな2割の人  
(私たちが先進国)が世界の富や  
資源の8割を独占し、貧しい2  
割の人が世界の富や資源の1%  
を分け合っています。  
この不公平・不平等をなくして  
いくことが、あらゆる問題の解  
決につながるのではないかと思  
います。

## ご入学(園)おめでとうございます



- (入園)
- 松本 健吾 さん
  - 大川 大河 さん
- (入学)
- 射場 瑞月 さん
  - 奥原 千夏 さん
  - 斎藤 千有希 さん
  - 竹野 遠一 さん
  - 前田 美佳 さん

## 新入学(園)児の交通事故防止

中之町警察官駐在所



- ◎道路では、歩道を歩くよう教  
えましょう。
- ◎青信号でもいきなり飛び出さ  
ず、左右の安全を確認してか  
ら横断するよう教えましょう。
- ◎横断歩道等安全に横断できる  
施設がある場合その施設を利  
用するよう教えましょう。
- ◎自動車の直前直後の横断が危  
険であり、見通しのよい所を  
横断するよう教えましょう。
- ◎登校する場合は、余裕をもつ  
て少し早めに家を出る習慣を  
身につけさせましょう。

## はるかぜ講誕生

中組の田屋講の一部が分離  
して、新しくはるかぜ講(八  
世帯)が今年四月誕生しまし  
た。

## 深町各種団体五月行事予定

- ◆小学校・幼稚園
  - ▼英語学習
  - ▼集金日
  - ▼貯金日
  - ▼参観日・教育講演会
  - ▼春の企画展参加
  - ▼英語学習
  - ▼テーマタイム
  - ▼運動会前日準備
  - ▼運動会
  - ▼女性会
  - ▼親睦会
- 六月一日  
六月八日  
六月九日  
六月十五日  
六月十六日  
六月二十日  
六月二十三日  
六月三十日
- 第三水曜  
第六(火)日曜  
第二日曜

NHKの報道によると、群馬  
県のある小学校の給食では、切  
り身の魚の骨を事前にすべて抜  
いたものを出しているという。  
なんでだろう? 児童が給食  
で魚を食べ残す者が  
多いため、調査したと  
ころ、「魚に骨がある  
ので食べにくい」と答  
えた者が五〇%あったので、  
魚の骨を全部抜くことにした。  
その結果、食べやすくなった  
ため、児童に好評で、魚をよく食  
べるようになったと関係者は喜  
んでいる(一部に異論あり)と  
いうのだが、

## 展望席

「魚の骨は児童自身が抜いて食  
べるように、しっかり指導する  
ことが大事ではないのか? 児童  
の甘えや気ままに迎合すること  
にならないのか? 家庭で魚を食  
べるときはどうするのか? 小学  
校を卒業した後はどうするの  
か? 骨ごと食べる小魚はどうす  
るのか? 等等の素朴な疑問が  
湧いてきます。  
目の前の目的達成(魚を食べ  
させる)のために、ついつい何  
かもっとも大切なもの(人  
間的な成長など)が見失われて  
しまわないのだろうか。  
もっとも、目の前をおろそか  
にしていると、目の前の穴に落  
ちるかもしれませんが、

